

総合評価結果報告書

| | | | |
|-------------------------------------|--|----|-----------|
| 施設の名称 | 静岡市工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」 | | |
| 課名 | 経済局商工部産業振興課 | | |
| 指定管理者名 | 株式会社創造舎 | | |
| 指定期間 | 令和3年4月1日～令和8年3月31日 | | |
| 評価委員会 開催年月日 | 令和7年6月2日（月） | | |
| 評価委員 ※（ ）内は職名 等を記載してく ださい。 | ①委員長 気田 敏弘（経済局次長兼商工部長） ②委員 宮城島 清也（参与産業政策課長） ③ " 福井 秀明（産業振興課長） ④ " 杉山 禎之（公益財団法人静岡産業振興協会事務局長 兼管理課長） ⑤ " 遠藤 能久（静岡特産工業協会専務理事） | | |
| 評価点 (各委員平均点) | 91.4点 | 評価 | Ⓐ・B・C・D・E |
| 評価結果詳細 | 別紙「総合評価結果総括表」のとおり | | |
| 総合評価結果を踏 まえての施設所管 課としての意見 | <p>評価Aを受け、良好な施設の運営状況であったと考えている。</p> <p>年間創作体験者数の達成に向けて、引続き創作体験の創意工夫、趣旨を凝らした企画展示の実施、地元との連携による事業など、誘客・PRを勧めながらも、目標を意識した事業展開の実施が必要である。そのため、アンケート等で体験者の意見を的確に把握し、お客様の立場に立った運営を継続してほしい。</p> <p>一方で、引続き利用者満足度目標を達成していくため、サービスの質の維持・向上、業務改善などの取組は継続すべきである。</p> <p>今後も体験者数を増やしより多くの人に伝統工芸や地場産業を身近に感じられるようにするため、引続き魅力ある施設運営に努めてほしい。</p> | | |

総合評価結果総括表

施設の名 称 [静岡県工芸と歴史の体験施設「駿府匠宿」]
 指定管理者名 [株式会社創造舎]

課名 [産業振興課]

| | A 評価 委員 | B 評価 委員 | C 評価 委員 | D 評価 委員 | E 評価 委員 | 平均 点 |
|--|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------|
| 1 履行状況の確認 | 【配点54点】 | | | | | |
| (1) 当初の事業計画書等に示された事業が予定どおり円滑に実施されたか。 | 38 | 39 | 40 | 35 | 33 | 37.0 |
| ア 来場者に対する案内並びに地場産業及び伝統工芸のPR業務 | 6 | 6 | 6 | 6 | 5 | 5.8 |
| イ 利用者に対する創作体験、教室体験等の企画運営業務 | 4 | 5 | 5 | 6 | 4 | 4.8 |
| ウ 伝統工芸の実演等の実施に関する業務 | 6 | 5 | 6 | 5 | 5 | 5.4 |
| エ 常設展示及び企画展示の管理運営・開催業務 | 6 | 5 | 6 | 5 | 5 | 5.4 |
| オ 施設の装飾及びイベント開催に関する業務 | 6 | 6 | 6 | 5 | 5 | 5.6 |
| カ 地場産業及び伝統工芸を振興する情報発信業務 | 6 | 6 | 6 | 4 | 5 | 5.4 |
| キ その他事業の実施及び運営に必要な業務 | 4 | 6 | 5 | 4 | 4 | 4.6 |
| (2) 施設利用に関する業務が適切に実施されたか。 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4.0 |
| (3) 適正な能力を持った職員が適正な人数配置されたか。 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4.0 |
| (4) 施設の保守・管理・点検・清掃等が適切に実施されたか。 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4.0 |
| 小 計 | 50 | 51 | 52 | 47 | 45 | 49.0 |
| 2 指定管理者の創意工夫 | 【配点15点】 | | | | | |
| (1) 指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かした事業が実施されたか。 | 14 | 15 | 14 | 12 | 14 | 13.8 |
| 小 計 | 14 | 15 | 14 | 12 | 14 | 13.8 |
| 3 市民（利用者）のサービスの向上 | 【配点15点】 | | | | | |
| (1) 施設の利用状況、稼働状況について検証し、改善に向けた取組みがなされているか。 | 10 | 10 | 9 | 10 | 9 | 9.6 |
| (2) 利用者の満足度調査を実施し、結果を反映させた運営を行っているか。 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4.4 |
| 小 計 | 15 | 15 | 13 | 14 | 13 | 14.0 |
| 4 施設固有の評価項目 | 【配点16点】 | | | | | |
| (1) 販路拡大の観点から物販施設の活用を行っている | 8 | 8 | 8 | 7 | 6 | 7.4 |

| | | | | | | |
|------------------------|----|----|----|----|----|------|
| か。 | | | | | | |
| (2) 地元丸子地区との連携を図っているか。 | 7 | 7 | 7 | 8 | 7 | 7.2 |
| 小 計 | 15 | 15 | 15 | 15 | 13 | 14.6 |
| 合 計 | 94 | 96 | 94 | 88 | 85 | 91.4 |

※ 評価委員名は記載しない

※ 平均点は、少数点以下第2位を四捨五入する。

各評価委員の所見のまとめ（※各評価委員の所見をそのまま記載してください。）

【A評価委員】

- ・リピーターが多い等、指定管理者の創意工夫とPRやイベントの充実が成果に覆いに繋がっている。
- ・利用者満足度も極めて高い。
- ・指定管理者のみならず在籍職人のネットワークも存分に活用し、来場者増につなげている。
- ・定例会議をはじめ、業務改善PTの設置により、諸課題を遅滞なく改善につなげている。
- ・「地域振興」に主眼を置いた取組みを積極的に展開し地域貢献度も高い。
- ・指定管理者として保有するノウハウやネットワークを随所で効果的に活用し、来場者増に繋がった。
- ・地場産業の振興とともに観光施設としても高い誘客効果を発揮させ、地域振興にも十分寄与している。

【B評価委員】

- ・静岡市の工芸について「見て、触れて、体験する」ことを様々な方法で取り組んでくれており、満足することなく、もう一段上を目指すように運営、事業を実施してくれている姿勢は評価できる。
- ・指定管理者の有する人材ネットワーク等を活用して、特色のある特別感のあるモノにしている。
- ・事業計画書のとおり施設を運営してくれており、絶えず利用者の意見を吸上げ解決には図り、満足度を向上するため、関係者が共同して改善するように努めている。
- ・物販が好調に推移しているとうことで、施設の活用が出来ていると評価できる。
- ・施設の運営について仕様書、事業計画書のとおり実施してくれており、人材ネットワークを活かして、よりよい施設とするように現状に満足せず、一段上を目指してくれている。

【C評価委員】

- ・工夫を凝らした取組がされている。
- ・インストラクターの育成が出来ている。
- ・他団体と連携した事業に取り組んでいる。
- ・今後も利用者の意見を改善に反映していくよう希望します。
- ・地域とのつながりを大事に、今後も取組んでもらいたい。
- ・職人、作家と連携した事業展開は難しい点も多いとのことですが、体験利用者数も増えているので、今後も新しい取組を進めて貰いたい。

【D評価委員】

- ・職人や作家など地場産業界限の人材と上手くネットワークを構築し、活用できている。
- ・施設外の店舗やオンラインショップなどとの連携が積極的に行われ、相乗効果をもたらしている。極めて優秀。
- ・各現場の状況がよく把握され、館長まで共有されている。館としてその情報を統合し、全体としてマネジメントが出来ている。

【E評価委員】

- ・体験の企画運営業務において、物価高に伴い料金を値上げしつつも、内容を見直すことで魅力を向上させ、結果として体験者数を伸ばしていることは見事である。
- ・外国人や若者で常に賑わっており、適切で期待以上。
- ・情報発信ができています。
- ・利用者アンケートを良く分析しており、常に利用者の期待に応える方法を考え実施できている。（業務改善への意識が非常に高い。）
- ・地元住民とのイベントでの連携はもとより、スタッフの日常的なあいさつや管理の行き届いた施設運営によ、期待以上の信頼を獲とくできている。

評価委員会としての意見

- ・指定管理者の創意工夫により様々な事業を実施している点、目標を大きく上回る結果をのこしているため、上記の評価とした。
- ・絶えず利用者の意見を吸上げ問題解決し、満足度を向上するため、関係者が共同して改善に取り組んでいることが利用者満足度につながっているものと思われる。
- ・今後も利用者ニーズを把握し、目標達成につながる事業展開を期待する。
- ・地域の核となる施設として、地場産業の振興とともに観光施設としても高い誘客効果を発揮させ、地域振興にも寄与をしてほしい。